

令和5年3月13日から

# マスク着用は個人の判断が基本となります

これまで、屋内では基本的にマスクの着用を推奨していましたが、国で一律にルールを決めるのではなく、個人の主体的な選択を尊重し、着用は個人の判断に委ねるのが基本になります。

ただし、以下のような場合はマスクの着用を推奨します。



受診時や、医療機関・  
高齢者施設などに訪問する時



混雑した電車やバスに  
乗車する時

重症化リスクの高い方が感染拡大時に混雑した場所に行く時



高齢者

基礎疾患を有する方

- ・がん
- ・慢性肝臓病
- ・心血管疾患 など

妊婦

## 症状がある場合などの対応

症状がある方、新型コロナウイルス感染症の陽性者、同居家族に陽性者がいる方は、周囲の人に感染を広げないため、外出を控えましょう。通院などやむを得ず外出する時は、人込みを避け、マスクを着用するようにしましょう。

## 医療機関や高齢者施設などの対応

高齢者など重症化リスクの高い方が多く入院や生活している医療機関や高齢者施設などの従事者は、勤務中にマスクを着用するよう推奨します。

マスク着用の見直し後も、引き続き基本的な感染対策の継続をお願いします。

密閉・密集・密接  
の回避

人と人との  
距離を確保

手洗いなど  
手指衛生

換気

個人の主体的な判断を尊重し、本人の意思に反してマスクの  
着脱を強いることがないようご配慮をお願いします

※感染拡大時は一時的に場面に応じ適切なマスク着用を広く呼び掛ける場合があります。